

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択領域分)

講座内容についての問い合わせ先…koushin@nara-edu.ac.jp(奈良教育大学)

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
幼児教育における「遊び」再考		幼稚園教諭	6H	講義・演習
日程	定員	講師名(所属・職名等)		
平成29年8月24日(木)	40人	廣瀬 聡弥(奈良教育大学・准教授) 小林 美沙子(奈良保育学院・常勤講師) 佐川 早季子(奈良教育大学・准教授) 横山 真貴子(奈良教育大学・教授)		
会場				
奈良教育大学				
<b>【講習の概要】</b>				
今日、保育・幼児教育は大きな変革期を迎えている。しかし、どのような時代にあっても、幼児教育の中心は、幼児の自発的な活動としての「遊び」であることには変わりはない。本講習では、「発達」「環境」「保育の質」の3つの観点から改めて「遊び」について捉え直し、これらを踏まえて「絵本」に関わる保育実践を構想する。その上で、新たな時代の保育・幼児教育の在り方について展望することを目指す。				
<b>【小テーマ①】 遊びと発達</b> <span style="float:right">1. 5H (担当講師:廣瀬 聡弥)</span>				
講習形態	講義形式			
講習内容	子どもの行動やものの考え方について、われわれはかつて歩んできた道であるにもかかわらず理解することが難しい。幼児教育・保育実践において、遊びが重要なことは言うまでもない。遊びを理解することは、子どもを理解するために重要な役割を果たす。本講習では、再度、子どもの遊びを中心とする様々な行動に着目し、子どもの世界を探究する。			
到達目標・確認指標	遊びを中心とした行動から子どもを理解し、幼児教育や保育に活かすこと。			
キーワード	遊び、発達、保育実践			
<b>【小テーマ②】 遊びと環境</b> <span style="float:right">1. 5H (担当講師:小林 美沙子)</span>				
講習形態	講義形式			
講習内容	子どもは様々な環境と出会い、そこで展開される遊びを通して発達に必要な経験をしている。保育実践においては、その環境を構成する保育者の役割は大きい。本講習では、保育実践の中にある様々な環境に着目し、子どもの育ちを促す保育の環境、そして保育者の役割について具体的な事例を通して考える。			
到達目標・確認指標	子どもの育ちを促す環境について理解し、保育者の役割について考えることができたか。			
キーワード	環境、遊び、保育者、保育実践			
<b>【小テーマ③】 遊びと保育の質</b> <span style="float:right">1. 5H (担当講師:佐川 早季子)</span>				
講習形態	講義形式・演習形式			
講習内容	今日、全ての子どもに質の高い教育・保育を提供することを目指して、保育実践を再構築して行くことが課題となっている。この講習では、遊び中心の保育と学びについての近年の動向を概観し、保育の質と評価について講義する。そして、子どもの発達のためにふさわしい環境とはどのようなものかを、保育者の視点から考えることを目指す。			
到達目標・確認指標	子どもの発達のためにふさわしい環境や保育者のかかわりについての視点を得ることができたか			
キーワード	保育の質 評価 保育環境 保育者のかかわり			
<b>【小テーマ④】 遊びと絵本</b> <span style="float:right">1. 5H (担当講師:横山 真貴子)</span>				
講習形態	講義形式・演習形式			
講習内容	絵本にかかわる発達研究、実践研究を概観した上で、絵本を用いた「質の高い」保育実践とはどのような実践か、「発達」「環境」「遊び」の観点を踏まえ、考察する。その上で、グループワークによる「絵本のよみあい」など、実際に絵本と触れながら、明日の保育につながる絵本を生かした実践の構想を目指す。			
到達目標・確認指標	子どもの発達における絵本の意義を踏まえた上で、絵本を用いた保育実践を環境構成、遊びへの展開を含めて、具体的に提案できること。			
キーワード	絵本 発達 環境構成 遊び			
試験方法	各講習の最後に10分程度の筆記試験を行う。			
成績評価の方法・基準等	各講習25点満点。総点で60点以上を合格とする。			